

平成30年度 事業計画

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 森林保全のための人材育成活動	予算 3,300,000 円
-------------------------	-----------------------

(1) 奨学金支給	予算 3,000,000 円
------------------	-----------------------

アセアン地域の森林・林業木材産業の将来を担う「人づくり事業」として、平成11年度から、インドネシアの次の6大学の林学部学生を対象に奨学金を交付していますが、平成30年度においても奨学金を支給します。

〔対象大学〕 Bogor Agric. Univ. (ボゴール農科大学)、Gajahmada Univ. (ガジャマタ大学)、
Mulawarman Univ. (ムラワルマン大学)、Tanjungpura Univ. (タンジュンプラ大学)、
Hasanudin Univ. (ハサヌディン大学)、Papua Univ. (パプア州立大学)

〔選考方法〕 各大学で募集・審査のうえ決定

〔支給期間〕 当該年度の9月から翌年の8月まで(12月)

(2) 研究費助成	予算 300,000 円
------------------	---------------------

アセアン地域の森林資源の有効活用を推進するため、インドネシアの上記6大学の林学部教官を対象に、木材加工等の研究課題を公募し、審査のうえ研究費を助成しています。

平成30年度においても1件を審査委員会で審査し研究費を助成します。

2 木材加工技術の調査研究	予算 1,000,000 円
----------------------	-----------------------

我が国と諸外国との民間林業技術協力の推進及び調査研究の推進のための事業であり、日中の技術交流の観点から、国産材及び海外植林木等の木材加工利用と合板製造技術を習得するため行う調査研究事業に対して支援しています。

(1) 日中木材加工技術調査事業	予算 1,000,000 円
-------------------------	-----------------------

平成30年度においては、中国と島根県、鳥取県の合板会社の若手技術者が相互に現地を訪問し、現場工場の視察や意見交換を行うなど技術交流事業が計画されていますのでこれを支援します。

3 森林育成のための啓発活動	予算 2,950,000 円
-----------------------	-----------------------

木材を使うことは、森林の整備に貢献するだけではなく、地球温暖化の防止や大気・水・土壌などの環境の維持に貢献しますが、近年は、環境や健康に関心があっても、木材に触れる機会が減少していることから、木材を使う意義についての認識が低い状況にあります。

このため、市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、材料としての木材の良さやその利用の意義を学ぶ「木育」活動の推進を図ります。

(1) 山下名誉教授が指導する「木育」事業への支援	予算 1,100,000 円
----------------------------------	-----------------------

木育活動の第一人者・山下晃功・島根大学名誉教授が指導する次の「木育」事業を支援することで、森林の育成に向けた啓発を図ります。

① 第16回島根県中学校ものづくり競技大会への支援	予算 100,000 円
----------------------------------	---------------------

8月に、松江市で開催予定の「第16回島根県中学生ものづくり競技大会」の開催経費の

一部を支援するとともに、木工チャレンジコンテストの部において、田部謝恩財団特別賞を設け表彰を行います。

② 第19回全国中学校・創造ものづくり教育フェアへの支援 予算 450,000円

平成31年1月に東京（葛飾区水元総合スポーツセンター等）で開催予定の「第19回全国中学校・創造ものづくり教育フェア（木工チャレンジコンテスト部門）」の開催経費の一部を支援するとともに、田部謝恩財団特別賞を設け表彰を行います。

③ 小学校等での木育のための啓発事業 予算 200,000円

小学校や保育士養成機関を訪問して、等身大ロボ木一や木育絵本を贈呈するとともに、小型ロボ木一（ロボ木一制作キット）と一緒に制作し木育のための啓発事業を行います。

④ 島根大学及び附属学校園の木育活動への材料費等の支援 予算 100,000円

島根大学の全学部学生を対象とした教養教育の実習授業や、社会人を対象とした公開講座、さらには附属小学校部活動での全国合板1枚・作品コンペへの応募や部活動を目的とした木育活動を推進するため、針葉樹合板等の購入助成を行います。

⑤ 出雲科学館での木育事業の推進 予算 250,000円

出雲科学館で開催される各種木工教室（チャレンジ木工教室、なるほど！木工教室）や木育指導の人材育成研修会の開催する経費の一部を支援してその啓発を図ります。

(2) 第5回全国合板1枚・作品コンペへの支援 予算 470,000円

11月3日が「合板の日」として制定されましたが、この「合板の日」制定の記念行事の一環として、合板の国民生活への必要性や重要性、さらには「合板」の魅力の後世に引き継ぐことを目的として第4回 全国合板1枚・作品コンペが東京で実施されます。

島根発の事業として実施されているこの行事を全国的な取り組みとして定着させるため開催経費の一部を支援します。

(3) 木育推進のためのテレビ番組の制作・放映 予算 1,080,000円

木育活動の普及推進を図るため、平成30年度に各地で取組みされた「小学校等での木育活動」や「山の日取り組み」、「木材製品のPRイベント」などをテーマとした特別番組を制作し放映します。

(4) 山のおかげSUMMER 2018 in 吉田への支援 予算 300,000円

(株)田部は、平成30年度においても祝日・山の日（8月11日）に、地球環境を守る森林の価値を再認識してもらうとともに、社会貢献の一環として「山のおかげSUMMER 2018 in 吉田」を計画されていますが、開催趣旨に賛同し経費の一部を助成します。

4 広報事業費	予算 100,000円
----------------	--------------------

(1) 広報事業費 予算 100,000円

財団事業を広く情報発信するため、財団ホームページの更新を行うとともに、その維持管理を実施します。